

「尚徳」 3月号 第522号 平成28年3月24日

鳥取大学附属小学校 学校便り 卒業記念特集

<http://www.fuzoku.tottori-u.ac.jp/~fusho/>

題字「尚徳」は、住川英明教授（地域学部）



「卒業に寄せて」

鳥取大学附属小学校 校長 住川英明

小学校に入学してまず取り組むのが、平仮名を読むこと、書くことの学習です。ところが、2年生以上になると、平仮名を取り立てて学ぶことが少なくなります。それは、文字学習の中心となる内容が、平仮名から漢字へと移行するからです。

日本語の表記は、漢字・平仮名・片仮名・数字・記号などによって成り立っていますが、大人が社会生活で使用している文字や記号のおよそ6割から7割は平仮名であるといわれています。この使用する頻度がもっとも高い文字である平仮名を学ぶのが、ほぼ小学校1年生の1年間に限られるというのは、考えてみれば不可解なことです。

さらに不可解なのは、整った文字を書きたいと思っている子どもや大人のほとんどが、文字を書く練習をしようというときに、まず漢字の練習から始めることです。これは明らかな間違いで、本当のことをいえば、まず平仮名の練習から始めるべきです。しかも現代仮名づかいで使われている平仮名は46文字しかありません。中学校3年生までに学ぶべき常用漢字は2136字もありますから、学ぶべき平仮名の数はごくわずかであるといえます。

本来ならば、小学校の中学年から高学年にかけての時期に、つまり学習量や文字の書写量が増えるこの時期にこそ、平仮名をしっかりと学ぶべきなのです。また、国語科書写で行書を学ぶ中学校1年生は、平仮名を学び直すのに最適の時期です。卒業生の皆さんには、正しい筆順で平仮名を書くことから中学校の学習を始めることをお勧めします。



紺碧の青空のもと、卒業式を挙行了しました



住川英明校長の式辞

4月の主な行事予定

6日（水）始業式 6年弁当持参
7日（木）入学式
8日（金）発育測定・給食開始（2～6年）
12日（火）1年弁当持参
13日（水）1年給食開始
路線別児童会
19日（火）全国学力・学習状況調査（6年）

23日（土）学習参観日・懇話会総会
学年懇談
26日（火）6年旅の学校（～28日）
おはようおはなしの会（下学年）
29日（金）祝日 昭和の日
※23日の参観日の振替で5月2日（月）はお休みとなります。



平成27年度 第69回鳥取大学附属小学校卒業証書授与式



緊張しながらも、堂々と入場しました。



後輩から花飾りを胸に！



息を合わせて卒業生の入場です。



卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。そして、本当にありがとうございました。



住川校長先生から卒業証書をいただきました。



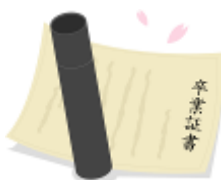
礼儀正しい姿勢から卒業生の思いが伝わります。



在校生の花のアーチをくぐり、退場しました。



家族と一緒に6年間過ごした学舎とお別れです。



友達といっしょに玄関前にて記念撮影！



担任から心のこもったメッセージを送りました。



万感の思いで式場を後にする担任！

6年担任からのメッセージ

みなさんに大切にしてほしいものがあります。

1つは、「自分自身」です。周囲に流されず、強い意志をもって過ごしてください。

2つ目は、「仲間との絆」です。共に歩んだ77名との仲間との絆は切れることはありません。卒業おめでとう。これからもみんなで応援しています。

卒業生のみなさん、本当にお世話になりました。中学校でもがんばってください。



在校生全員が、卒業生への感謝の気持ちを言葉や歌で伝えました。式の終わりは、別れを悲しむ涙・涙・涙でした。

1年生 なつ みい

6年生のみなさん、ごそつぎょうおめでとうございます。わたしたちは、すなの学校の日、6年生といっしょにとっとりさきゅうをあるきました。わたしは、あつくて、あつくて、もうだめだとおもったけれど、6年生が「がんばって、もうすこしだよ。」とおうえんしてくれたので、あきらめずにがんばることができました。わたしは、そんなやさしい6年生となかよくなれて、うれしかったです。

2年 定久 将也

ぼくは、6年生が学校のために一生けんめいはたしているのを見て、すごいなと思いました。

うんえいいいん会の人は、朝早くからぼくたちにあいさつをしてくれました。図書いいん会の人は、休けい時間に本のかし出しをしてくれました。

ぼくたちが、楽しく学校に通うことができたのも6年生のおかげです。本当に、ありがとうございました。

3年 山下 ありさ

わたしは、わくわくタイムの遊びがいつも楽しかったです。6年生のみなさんは、みんなの意見をきちんと聞いてくれたり、遊び方がわからなくてこまっているとていねいに教えてくれたりしました。

一人一人のことに気づいて、声かけをしてくれるみなさんのことが大好きです。

わたしも、だれにでも親切にできる人になりたいと思います。

4年 金堂 優太

運動会の応援合戦のとちゅう、みんながつかれて声が出なくなったときに、6年生の応援団長が大きな声を出してくれました。他の6年生も、次々に大きな声を出して、ぼくたちをひっぱってくれました。その姿は、とても力強く、ぼくは、身の引きしまる思いがしました。

力いっぱい本気でがんばった応援合戦は、とても気持ちのよいものでした。

ぼくたち4年生は、みなさんの力強い姿を、決して忘れません。

5年 高田 美緒

6年生のみなさんは、附属小学校のリーダーとして学校をよりよくするためにさまざまな場面で活動してくださいました。

私は、初めて陸上部に入り、どうすればよいか分からず不安でしたが、6年生が高跳びのマットを準備してくださったり、トレーニングの方法などを優しく教えてくださったりしたおかげで、練習や大会で困ることはありませんでした。飼育委員会の活動では、うさぎの世話の仕方や気をつけることをていねいに教えてくださいました。

私たちは、みなさんのように、周りの人のことを考え、学校のために働ける6年生になりたいと思います。今までしていただいたことを忘れず、みなさんの姿を思い出しながら、手本となる最上級生をめざします。そして、すばらしい附属小学校を築いていきます。

今まで、本当にありがとうございました。